

## <白金標準、4384 円を超えると 4555 円へ・・・>



(出所：オアシス)

ワイオミング州で開催されたジャクソンホール会議でパウエル FRB 議長やラガルド ECB 総裁が講演を行い、依然とインフレは高過ぎるとの認識を示し、利上げを行う用意がある事を示唆している。そのため金利高・ドル高の動きに NY 白金は一時 936.8 ドルまで下値を試すも、955.7 ドルまで高値を追うなど 8 月 1 日以来の 950 ドルを回復している。

特に 7 月の高値から下落した要因は、中国人民銀行がローンプライムレートの 1 年物の金利を据え置きで市場に失望が強まり、また碧桂園（カントリーガーデン）の利払い不履行に伴う信用リスクの高まりが要因である。ただ中国政府は週末に不動産購入を行なった場合でも一次取得者と見なす緩和策を示唆し、また恒大集団は 28 日に香港取引所の株式取引再開の申請を行うなど、中国の信用リスクが後退する内容であり、そのため 4384 円に近づく 4383 円まで買われている。特に今週は恒大集団の株式取引再開が許可されたり、南アフリカのプラチナ鉱山会社の上半期の決算報告もあり、7 月の戻り高値 4384 円を上回る動きには注目した方が良いと思える。特に高値更新は 6 月の高値 4555 円への戻りを強める可能性が強まると思われ、押せば買いの対応が妥当と思える。

### <テクニカル>

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** と **シグナル** が上昇しており、RCI でも **短期** が上昇し、**長期** も上昇を示している。特に日足が **200 日移動平均線** を上回るなど、基調は強気へ移行した状態と思われる。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行ってください。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 3,235,000 円(2023 年 8 月 28 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 89,760 円(2023 年 8 月 28 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当日本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター  
<https://www.nisshokyo.or.jp>